

学校向け チームビルディングプログラム

多様性ってなに？

他者理解ってなに？

「自分と違う」人たちと 向き合うには？



チームビルディング

多様性・他者理解

コミュニケーション

 100名～400名程度(小学生～大学生)

 2時間～1日程度 (要相談)

 屋内(体育館、大ホールなど)、屋外(グラウンド、公園など)

こんなプログラムをお探しの方におすすめ！

- ✓学年や複数のクラスでできるチームビルディングを行いたい
- ✓楽しいだけでなく、学びのあるプログラムを行いたい
- ✓多様性や他者理解について学びたい
- ✓なにかから始めたらいいのかわからない



「学校向けチームビルディングプログラム」とは

「人と自分は違う」と頭でわかっているけど、**考え方や価値観の違う人たち**と理解し合ったり、協力するの簡単ではありません。多様性、他者理解が必要とされている今、ぜひこのプログラムを通して、「人と違っていい、自分と考えや価値観の違う人と分かり合うには？」ということをもっと体験し、学べます！

このプログラムは、必ずや「**多様性や他者理解、チームビルディング**」を考えるきっかけとなるはずです！

「学校向けチームビルディングプログラム」の特徴

感染症対策を
行いながら
実施します！

・屋内、屋外どちらでも実施可能！

なかなか遠方に行けないので、学校の敷地内で実施したい、体育館やグラウンド、近隣の公園や施設で実施したいという要望にもお答えできます。

・時間調節、難易度の調節が可能！

小学生向け、大学生向けなど対象に合わせて難易度の調整も可能です。
また2時間で実施したい、じっくり1日かけて深い学びの時間にしたいなど、ご要望に合わせて時間調整も可能です。

・ただ楽しいだけでなく、様々なテーマをチームで話し合うので、より深い学びやコミュニケーションが取れる！

楽しく多様性や他者理解を学べるアクティビティだけでなく、じっくり時間をかけてお互いの考え方の違いや価値観の違いについて話し合うことができます。自分の当たり前が相手にとっては、当たり前でないことを知ることで、これまでより人との関わり方を学べます。

プログラムのタイムテーブル例

小学生向けプログラム例

- 初めて多様性や他者理解について学んでみたい！
- いろんな人とコミュニケーションを取りたい！

チームビルディング難易度：★

10:00 (20分)	導入・アイスブレイカー
10:20 (30分)	アクティビティ① ・あなたはどっち？
10:50 (30分)	アクティビティ② ・私のトリセツシート
11:20 (30分)	アクティビティ③ ・なかまを探せ！
11:50 (10分)	クロージング ・全体での振り返り
12:20	終了

大学生向けプログラム例

- 時間をかけて深く多様性や他者理解を学びたい！
- 話し合いやコミュニケーションの時間を大切にしたい！

チームビルディング難易度：★★★

13:00 (30分)	導入・アイスブレイカー
13:30 (30分)	アクティビティ① ・あなたはどっち？難易度Ⅰ
14:00 (20分)	リフレクション
14:20 (30分)	アクティビティ② ・なかまを探せ！
14:50 (45分)	アクティビティ③ ・こんにちはミパロン人さん
15:35 (30分)	リフレクション
16:05 (40分)	アクティビティ④ ・あなたはどっち？難易度Ⅱ
16:45 (15分)	クロージング ・全体での振り返り
17:00	終了



実施アクティビティの内容

あなたはどっち？

- ①会場の真ん中にロープを置きます。
- ②「5分の遅刻は、許せる？許せない？」などの2択で答えられる質問にどちらか答えてもらいます。
「許せる」のであれば、ロープの右側、「許せない」ならば左側に移動します。数名にそれぞれ選んだ理由を答えてもらいます。



2択の質問から、それぞれの好みや傾向、価値観の違いなどを楽しく知り、学べるアクティビティです。

なかまを探せ！

- ①ビンゴシートに書かれているお題の自分の好きな食べ物、おすすめの土地、好きな動物などを書きこみます。
- ②制限時間内に共通点のあるなかまを探し、ビンゴシートにその共通点と相手の名前を書き込みます。
- ③数字の代わりに参加者の名前を読み上げます。たくさんの人とコミュニケーションを取ってビンゴがそろうことを目指します。



これまでと違う形で、新しい一面を発見できるアクティビティです。

わたしのトリセツシート

- ①事前に各自、私のトリセツ（取扱説明書）シートを記入します。
- ②3~4人のグループに分かれて自分の得意分野、コミュニケーションスタイルなどを共有します。

トリセツ通してメンバーの人となりを知ることができる他、物事の取り組み方やコミュニケーション方法などを知ることができるアクティビティです。



こんにちはミパロン人さん

- ①ある文化からやってきたミパロン人に対して、YesかNoでしか答えられない質問をして、その文化の特徴を探ります。
- ②最終的に自分たちの当たりまえとは、異なる習慣や常識があることを学びます。

違いをどう受け入れ合うかを学べるアクティビティです。



●ご要望・ご質問などはこちらまでお問い合わせください！

